

英語科目の単位認定について

【2012年度以降生対象】

経済学部では、より高いレベルの英語科目の受講を勧めるため、英語検定試験で一定の水準以上の成績を修めた場合、所定の手続きを行うことにより、2類A群の英語の修得単位として認定することができます。

《認定する検定試験の種類》

経済学部履修要項P32・P33参照

《申請受付・ガイダンス》

申請はガイダンス会場にて受付ける。どちらかの日程でガイダンスに参加すること。

【1回目】 2017年9月20日(水) 会場：RY316 13時集合〔時間厳守〕

※集合時刻以降の入室は認めない

【2回目】 2017年9月21日(木) 会場：RY316 15時集合〔時間厳守〕

※集合時刻以降の入室は認めない

持ち物：

- ・筆記具
 - ・学生証
 - ・9月15日(金)配付の成績通知書
 - ・認定する検定試験のスコア／合格証のコピー
- (※転用・返却を認めないので原本は受付不可※)

忘れた場合は受付できないので、必ず持参すること

《注意事項》

- 1). 会場にて申請受付を行なうので、ガイダンス不参加の場合、単位認定の申請はできない。
- 2). スコアは2017年度秋学期の修得単位として認定される。ただし、年間登録単位数には含まない。
- 3). 認定を受けようとする年度またはその前年度(2017年度または2016年度)に取得したスコアのみ認定対象として認める。また、休学中は単位認定を申請することができない。
- 4). 認定された単位は「プラクティカル・イングリッシュ1」「プラクティカル・イングリッシュ2」(2016年度以降生は「プラクティカル・イングリッシュ01~08」)という科目名で成績通知書や成績証明書に表記され、成績欄には「認定」と表示される。GPAには算入されない。
- 5). 2015年度以前生について、単位認定は最大8単位までとする。過去に当制度を利用して認定を受けたことがある場合は、別検定試験で同じレベルの認定条件を満たしても認定対象とならない。(上位区分のスコアを取得した場合には追加で4単位の申請ができる)
- 6). 2016年度以降生について、単位認定は最大8単位までとし、2類A群英語科目として8単位を超える認定はできない。